



# 道内唯一 フラッシュ放流



札内川ダムでは、洪水期に備えた貯水容量確保と札内川の礫河原再生を目的とした放流を、令和2年6月24日（水）から26日（金）にかけて行いました。

本放流は、洪水期に備えダムの容量を確保するための放流を活用して、河道内の砂や礫を攪乱し、ヤナギの河床への定着を抑制し札内川の礫河原再生を図ったものです。



↑  
放流中、下流の水位がどのくらい上がったかを計測しました。

## ウポポイがOPENしました！

アイヌ文化の復興に関する日本における中核的な役割を担う施設「民族共生象徴空間（ウポポイ）」が令和2年7月12日（日）OPENしました。  
みなさんぜひご来場ください。



ウポポイPR  
キャラクター  
「トウレットボン」

# 令和2年7月豪雨で被災した熊本県へ TEC—FORCEを派遣しました



令和2年7月3日からの梅雨前線による大雨に伴う被災地の応急対策を支援するため、7月14日（火）から8日間、TEC—FORCE（緊急災害対策派遣隊）として被災状況調査班（道路）1班4名を熊本県に派遣しました。



過酷な環境の中、安全を確保しながら早期復旧に向けて調査に当たる隊員の様子

## TEC—FORCEとは？

Technical Emergency Control Forceの略。

大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合に、円滑かつ迅速に災害対応の支援を行うことを目的に、被災した地方公共団体等に国土交通省のエキスパート職員を派遣するものです。

# 令和2年度優良工事等表彰式（帯広開発建設部長表彰）を行いました。

帯広開発建設部では、例年、工事等に係る技術の向上を図ることなどを目的として、優れた施工を行いあるいは優良な成果を収めた企業及び技術者を表彰しております。

今年度は、令和元年度に完成した工事及び完了した業務を対象に、それぞれ9件を選定し、令和2年7月29日（水）、帯広第2地方合同庁舎にて帯広開発建設部長から表彰状が交付されました。

[受賞者の一覧はこちら](#)



# 十勝川の「ゴミマップ」が最優秀賞を受賞しました！

帯広河川事務所では、十勝川流域における不法投棄を防止させるための啓発ツールとして「十勝川ゴミマップ」を作成・公開しています。この度、「全国川ごみネットワーク」の選考により、全国170以上の川ごみマップの中から最優秀賞を受賞しました。

## 【受賞の理由】

子どもから年配の方まで誰もが見やすい表現でレイアウトのデザインにも優れている。不法投棄処分量を小学校の教室の個数に例えていて子どもたちにもわかりやすいよう工夫されている。等

**川にゴミを捨てる行為は違法です!!**

河川にゴミを捨てる行為は違法です  
※毎年町村別一位に選ばれることあります。

河川法(河川法施行令第10条の4)  
何人も、みだりに次の行為をしてはならない  
河川区域内の土地に土砂又はごみ、ふん尿、鳥獣の死体その他の汚物又は廃物をすてること

罰則  
罰金  
5万円以下の罰金又は懲役1年以下の懲役  
罰金  
5万円以下の罰金又は懲役1年以下の懲役  
罰金  
5万円以下の罰金又は懲役1年以下の懲役  
罰金  
5万円以下の罰金又は懲役1年以下の懲役

監視強化中

令和元年度河川エリア別不法投棄件数  
(○内の数字は不法投棄件数を示す)

全不法投棄件数 445件

市町村名	件数
帯広市	282
喜望峯町	85
喜望峯町	37
幕別町	24
土埜町	15
清水町	14
庄内町	7
池田町	1
合計	445

十勝川流域  
ゴミ被害マップ

帯広河川事務所管内

R元年度 不法投棄ごみ処分量

R元年度は約**334m3**を  
約**160万円**で処分しました

※この数字は約2クラス分の教室の個数

0.9%  
9.6%  
17.8%  
71.7%

※ゴミ30kgを1個と仮定した場合  
約**72%**！

R元年度 不法投棄ごみ種類別内訳

家庭ゴミ  
粗大ゴミ  
農産物等ゴミ  
その他のゴミ

帯広河川事務所 帯広河川事務所  
帯広河川事務所  
〒010-0930 帯広市南十勝1-1-1  
TEL 0155-25-1294

